

平成23年8月16日
川場村田園整備課
電話 0278-52-2111

産・学・官 共同開発商品 『雪ほたかの雪ぼんクラッチ』を新発売！

株式会社旅がらす本舗清月堂（前橋市新堀町）は、共愛学園前橋国際大学（前橋市小屋原町）の仮想企業&学生社長「繭美蚕（まゆみさん）」（兼本雅章教授ゼミ生有志）と共同開発した、群馬県利根郡川場村の特産品を使用した『雪ほたかの雪ぼんクラッチ』を8月20日より発売を開始いたします。

『雪ほたかの雪ぼんクラッチ』は、「川場村こしひかり『雪ほたか』」を贅沢に使用したクラッチチョコレートです。「ヨーグルト」「ブルーベリー」「りんご」の3種類の味が楽しめます。

●販売場所：かわば田園プラザ
清月堂直営店
ぐんまちゃん家

●販売価格：1箱10個入り560円
※『雪ほたか』とは、全国最大のコメ審査会「米・食味分析鑑定コンクール」（米・食味鑑定士協会主催）

総合部門で見事最高賞の金賞を4年連続受賞した川場村自慢のブランド米です。

〈川場村こしひかり雪ほたか使用「雪ぼんクラッチ」〉



【記者会見及び販売開始イベントのお知らせ】

今回の販売に伴い、以下のとおり記者会見および販売開始イベントを行いますので、ご多忙中のところ恐れ入りますが、取材についてご検討願います。

- 日 時：平成23年8月20日（土） 11:00～
- 場 所：かわば田園プラザ（利根郡川場村大字萩室 385、TEL0278-52-3711）
- 内 容：商品内容及び商品の開発経緯などの詳細について発表致します。
- 即売会：イベント終了後、下記の日程で学生による即売会を開催します。

8月20日（土）12:00～14:00・8月21日（日）10:00～14:00

【開発経緯の概要】

仮想企業「繭美蚕」は2005年6月に設立され、門倉メリヤス株式会社がメインの支援企業となり、兼本雅章教授のゼミ生が、これまで代々引き継いで活動を行ってきました。2010年より、従来のシルク商品の開発・販売だけではなく、地元『群馬』に様々な面で貢献できれば、という思いから、旅がらす本舗清月堂とお菓子の共同開発を行ってきました。コンセプトは、「地域の食材を活かし、今までにない商品の開発をすることで、群馬の魅力をPRし、地域活性化をはかること」です。今回の商品は、2010年11月に発売された『ぷっちーずたると』（2種類）に続く、旅がらす本舗清月堂との共同開発商品の第二弾となります。また、「繭美蚕」は、これまで多くの商品を手がけてきましたが、地方自治体・企業との『産・学・官』の三者共同により商品化したのは、初の試みであり、文科系大学が行う群馬県内の事例としても珍しいものとなります。

群馬県川場村は農産物のブランド化を積極的に行っており、「村」そのものをブランド化すべく、6次産業化を積極的に推進するとともに、産・学・官連携事業にも力を注いでいます。また、東京都世田谷区との縁組協定30周年を契機に、田園理想郷の魅力を最大限に活かした地域づくりを進めています。なかでも、霊峰上州武尊山より湧出するミネラル分豊富な天然水により育まれた「川場村こしひかり『雪ほたか』」は、一般には流通しない幻の米として食されてきましたが、国内最大の「米・食味分析鑑定コンクール」において、4年連続で金賞を受賞するなど現在では全国トップレベルのブランドとして認識されるようになりました。

今回の商品は、群馬県川場村の特産品を使用し、自然豊かな川場村をアピールし、地域活性化と川場村のブランド力向上を目標とし、旅がらす本舗清月堂の技術協力により実現しました。また、7月1日より実施中の「群馬デザインレーションキャンペーン」も意識して考案されました。今後は、8月20日の発売開始イベントを皮きりに、9月17日の『みのり感謝祭』をはじめとした多数の県内イベントにて、三者共同で展示・販売を行い商品のPRをしていく予定です。

●繭美蚕 社長 蓮沼裕希

TEL/FAX : 027-266-9168

公式HP : <http://www.mayumi3.com/> E-mail : mayumi3@c.kyoai.ac.jp

●共愛学園前橋国際大学 教授 兼本雅章

TEL : 027-266-7575 FAX : 027-266-7596 携帯電話 : 090-1835-0469

●群馬県川場村 田園整備課 課長 千木良澄夫

TEL : 0278-52-2111 FAX:0278-52-2333

●株式会社旅がらす本舗清月堂 常務取締役 伊藤知昭

TEL : 027-265-5111 FAX : 027-265-5117